

相野谷中だより

紀宝町立相野谷中学校発行
令和3年12月23日
第12号

本日無事2学期の終業式を迎えることができました。この2学期は運動会、文化祭、人権・防災学習などたくさんの行事がありましたが、生徒たちはどの行事に対しても前向きに一生懸命取り組み、素晴らしい活躍を見せてくれました。多くの行事を通して、ひと回りもふた回りも成長したと感じています。

また、クラブ活動や各種コンクールでも素晴らしい活躍を見せてくれました。終業式で表彰された方を紹介します。

表彰者

| | | |
|--------------------------------|-----|----------|
| 全国中学生人権作文コンテスト三重県熊野地区大会 | 奨励賞 | 向井 悠祐 さん |
| 紀南地域「人権」に関する絵・ポスター展 | 入選 | 奥 のぞみ さん |
| 熊野市・南牟婁郡地区中学校新人大会 | 準優勝 | 軟式野球部 |
| 熊野市・南牟婁郡地区中学校新人大会ソフトテニスオープン戦の部 | 優勝 | 山本 七輝 さん |

明日から冬休みが始まります。冬休み期間は1年間の自分を振り返り、まとめや反省をするとともに、新しい年の目標を立てる大切な期間です。また、家族の方々とのふれあいを通して、家族の一員としての自覚と責任について考えるよい機会でもあります。

一方、この期間は年末年始の諸行事も多く、気が緩みやすいことから生活が不規則になりがちです。1日の生活の計画を立て、安全で有意義な生活を送ってください。

保護者の皆さまへ

今年1年、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆さまのご協力が無事、令和3年を終えることができました。

8月後半から9月末にかけ、三重県にも緊急事態宣言が出され、三重県下の多くの学校で分散登校やオンラインでの学習が行われました。その時期にも、通常登校で授業が行えたことは、日頃から様々な感染予防対策や学校からのお願いに協力していただいたおかげであると感謝しています。

12月に入り、オミクロン株という新たな変異株のニュースが流れ、心配ではありますが、来年も引きつづきご協力をお願いします。

よいお年をお迎えください。

子ども支援ネットワーク事業に取り組んでいます

今年度、相野谷中学校区（本校と相野谷小学校）は、三重県の子ども支援ネットワーク事業の指定を受けています。

「災害と人権」をテーマとし、「防災学習に子どもと地域住民が共に取り組むことで、地域や人とつながり、自他の命の大切さを実感できるようにし、子どもの自尊感情を高めるとともに、地域に対する愛着を深めさせたい」という目標のもと、中学生と小学5・6年生が共に学習を進めています。

6月には、「避難所設営訓練」、10月は三重大学川口淳准教授をお招きし、防災についての話と、防災ゲーム「クロスロード」を行いました。

11月は、8つの班に分かれて小学校や中学校の周辺を「危険な場所や物」「災害時に役立つ場所や物」「高齢者や障がいのある方が避難するときに注意すべき場所や改善すべき点」を考えながらタウンウォッチングを行いました。

また、各班で大きな地図に調べてきたことを書き込み、学校周辺の防災マップも作りました。

12月13日(月)には、今までのまとめの学習として、地域の方や保護者の方にも参加していただき、一緒に校区を歩きながら、自分たちが調べたこと、考えたことを人権の視点も入れながら発表しました。参加していただいた地域の方からも、相野谷地区の様子や過去の災害を経験して気を付けることなどを生徒に話していただき、意見交換しながら学習を進めることができました。

当日、一緒に参加して活動の様子を見ていただいた、三重大学の川口淳准教授からも、「児童生徒と地域の方が一緒に考えていて、とても有意義な活動になっていました」と講評していただきました。



保健福祉委員会の活動を紹介します

保健福祉委員会では、毎日の健康管理だけではなく、ボランティア活動も行っています。

文化祭では、「赤い羽根共同募金」について説明し、委員会のメンバーが直接声をかけ、募金への協力をお願いしました。たくさんの方々にご協力いただき、7,904円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

12月にその募金を紀宝町社会福祉協議会の名取さんにお渡ししました。名取さんからは、「紀宝町では、赤い羽根共同募金で集まったお金を、子ども食堂や一人暮らしの方へのお弁当の費用や高齢者サロン・育児サロンなどに使っています」と説明していただきました。

募金活動のほかに、ペットボトルキャップも集めています。生徒や保護者の方、地域の方々に集めていただいたキャップを一度水洗いし、きれいな状態にして紀宝町社会福祉協議会に渡しています。

今年は10,000個のペットボトルキャップを集めることができました。社会福祉協議会の名取さんからは、「10,000個で約11人分のワクチンの費用になります。支援国の子どもたちの11人の命が救われます」と話していただきました。

現在、保健福祉委員会では卒業式や入学式に飾るチューリップやビオラの苗を育てています。



地域の方と「スイセンの球根植え」を行いました

12月6日(月)に、校区人権フォーラムの一つの活動として、相野谷小学校、地域の方々と一緒に「スイセンの球根植え」を行いました。

この活動は、「地域の方々と環境美化の活動に取り組み、地域の自然を愛する心を育み、つながりを深める」「異年齢集団の活動を通して、他者への思いやりの心を育む」などを目的に行っています。

小中合同でのスイセンの球根植えは6年目となり、今年は500球の球根を植えました。地域の方々に指導していただきながら、中学生が相野川の土手に穴を掘り、掘ったところへ小学生が球根を植えていきました。草の根がしっかりはって穴を掘るのが大変でしたが、小学生との連携もできていて、スムーズに作業を行っていました。

春になって川の土手にきれいなスイセンが咲くのが楽しみです。



クラブ活動、頑張っています

12月4日(土) 軟式野球部とソフトテニス部の大会がありました。

軟式野球部は、地区中体連新人大会がくまのスタジアム行われました。

相野谷中学校は、矢渕中学校との合同チームとして出場し、各市町の合同チームと総当たり戦で試合を行いました。

阿田和・御浜中合同チームとの対戦では、4対1で勝利しました。有馬・木本中合同チームとの対戦は、7回終了時4対4の同点で特別延長戦になる接戦でしたが、8回に点を取られ残念ながら惜敗しました。

結果1勝1敗となり準優勝しました。

同じ日、ソフトテニス部は、鶴殿運動場テニスコートで三重県ジュニアソフトテニスシングルス大会の南牟婁郡予選が行われました。

シングルス大会は、試合中に監督からのアドバイスができないため、各個人で考え戦わなければなりません。各選手とも最後まであきらめずにボールを追っていました。

女子の大峪杏莉さんと川上舞姫さんの2人が県大会への出場権を得ることができました。

1月の県大会も頑張ってください。



紀南青少年育成交流会が行われました

12月11日(土)に御浜町中央公民館において、紀南青少年育成交流会が開催されました。

紀南地区の中学生11名の主張発表があり、相野谷中学校からは3年生の西嶋春那さんが、「将来の夢に向かって」という題で発表しました。

「看護師になる夢」「大変な仕事だけれど患者さんのために努力していく決意」「仲間の大切さ」・・・等、今の気持ちを発表しました。

準備した原稿を見ることなく、聴衆の方に顔を向け、自分の思いをしっかりと話す姿は、とても素晴らしかったです。



避難訓練を行いました

11月30日(火)、今年度3回目の避難訓練を行いました。今回は火災を想定した訓練、大雨等で運動場に避難できない場合を想定した訓練を行いました。

生徒は、火災で煙が充満していることも考え、ハンカチやタオル・衣服で口をおおいながら、素早く体育館に避難していました。

今後も様々な状況を想定した訓練を行っていきます。



今後の主な予定

※変更になる場合があります。

| | | | |
|----|-----|---|--------------------------|
| 1月 | 11日 | 火 | 始業式 |
| | 12日 | 水 | 給食開始 |
| | 14日 | 金 | 3年生実力テスト 1・2年生冬休み明け確認テスト |
| | 17日 | 月 | 2年生みえスタディ・チェック |
| | 18日 | 火 | スクールカウンセラー来校 |
| | 27日 | 木 | 3年生中間テスト |
| | 28日 | 金 | 3年生中間テスト |
| 2月 | 2日 | 水 | 三重県立高等学校入学者前期選抜検査 |
| | 7日 | 月 | あいさつ運動 校区内駅伝大会 |
| | 8日 | 火 | スクールカウンセラー来校 |
| | 14日 | 月 | 前期選抜合格内定発表 |
| | 18日 | 金 | 実力テスト(全学年) |

